

# NHK厚生文化事業団

## 2023年度 事業計画

### 基本方針

社会では高齢の人たち、障害や病気で苦しんでいる人たち、生きづらさを感じる人たちなど、多くの方が支援を求めている。新型コロナウイルスの感染拡大によって、状況が一層厳しくなっている。

事業団は2021年度からの中期経営計画で「一人ひとりの命を大切に、ともに生きる社会作りに貢献する」ことを掲げた。計画の最終年度となる今年度も、この目標に向かって、NHKや他のNHKの関連団体と密接に連携をとりながら、福祉情報の提供をはじめとする各種福祉事業を推進していく。

同時に寄付に支えられた社会福祉法人であること、NHKの関連団体であることを強く自覚し、コンプライアンスの徹底、ガバナンスの強化に取り組むとともに、多くの人たちの期待に応えられる事業団であり続けるために、組織等の点検を進めていく。

### 重点施策と行動計画

#### 1. 事業団ならではの福祉事業を推進

「障害福祉賞」や「認知症とともに生きるまち大賞」など、障害者や高齢者、そして支援する人たちの声を大事にした福祉事業を、NHK、NHKグループと連携しながら展開していく。新型コロナの影響でここ数年実施できなかった福祉事業についても、十分な安全対策のもとで再開を目指す。

#### 2. 全国各地で福祉事業を展開するとともに地域の福祉活動を支援

高齢社会や障害の問題をテーマにしたフォーラムなどを全国各地で開催する。それぞれの地域で行われている福祉の活動にスポットをあて、「わかば基金」などを活用して支援していく。

#### 3. 組織の点検と中長期の行動計画の策定

これまでに3支局を閉鎖するなど、組織の合理化を進めてきた。今年度は本部のシステムなどを点検し、より効率的な業務体制を構築していく。同時に持続可能な組織をめざし、組織や事業のあり方を抜本的に見直し、秋に策定する次期中期経営計画に改革の方向性と施策を明示する。

#### 4. NHKグループの社会福祉法人として、ガバナンス強化とコンプライアンスの徹底

事業提案から契約、実施、報告まで、適切な手順で実施する。少ない人数の中で、複数の目で点検できるように、手続きの「見える化」を徹底するとともに、研修等で意識の向上を図る。

### 収支計画・予算

(単位 億円)

サービス活動収益計	当期活動増減差額
3.0	△0.6